

ソリダゴ
Solidago hybrida hort.
 (キク科)

雑草のセイタカアワダチソウ *Solidago altissima* とは近縁で、カナダアキノキリンソウ (*Solidago canadensis*) とオオアワダチソウ (*Solidago serotina*) の雑種とされる宿根草である。水あげがよく、花粉が落ちにくい‘タラ’が主力品種で、ほぼ周年生産されている。バリエーションはないが、黄色のフィラーとしてアレンジに広く利用される。

1) 品質評価基準

項目	判定基準	備考
筒状花の褐変	開花した先端の花序から中心部(筒状花)が褐色に変色する A: 褐変なし B: 褐変が数花序でみられる C: 1/3の開花花序で褐変する D: 2/3の開花花序で褐変する	
舌状花の萎れ	開花した先端の花序から舌状花の花弁が萎れる A: 萎れなし B: 数花序で萎れる C: 1/4の開花花序で萎れる D: 1/2の開花花序で萎れる	通常筒状花の褐変に引き続いて起こる。
茎葉・花序の萎れ (水あげ不良)	視覚的に A: 萎れなし B: わずかに葉が垂れる C: 花序が垂れる D: 茎葉・花序とも激しく萎れて切り戻しても回復しない	初期の吸水不良は水切りすると回復する場合が多い。
茎葉の黄変・褐変	視覚的に A: 黄変・褐変なし(緑色) B: やや緑が退色する C: 下葉が黄変する D: 1/2以上の茎葉が激しく黄変あるいは褐変する	茎の黄変は葉の黄変と同時進行する。褐変は黄変後に生じるが、いったん激しく萎れると、そのまま褐変する場合がある。
不開花	先端の花序から下位の花序に向かって開花する A: 全花序が開花する B: 下位の数節で開花しない C: 下位1/3の花序が開花しない D: 下位1/2の花序が開花しない	開花の進行がほぼ止まった時点で判断する。蕾が開花せずに黒くなる場合がある(写真参照)。
その他	茎基部の腐り、うどん粉病の発生など。	

2) 留意点

生け水には水を用いる。後処理剤を用いる場合には、あらかじめ水で水あげを行った後、後処理剤の溶液に移して品質評価を開始する。

下葉は十分に取り除いて、いけ水につからないようにする。

萎れたら切り戻しを行う。

糖を含む後処理は、薬害(茎葉の黄変・褐変)を引き起こしやすい。

3) 開花



4) チェック事項

